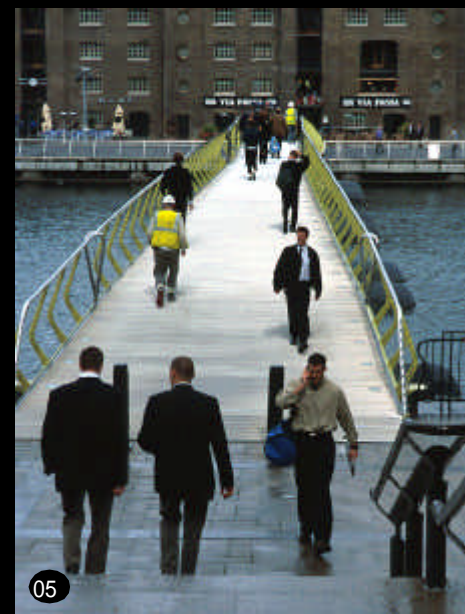




01



02



05



06



03



04



07



08

L O N D O N E G Y P T

ロンドンでは千年紀を記念する大規模なプロジェクトが次々と完成を迎えていた。ミレニアムブリッジは横揺れの問題で閉鎖、ミレニアムドームは閑古鳥が鳴くという不運に見舞われていたものの、市内ではテートモダンやロンドン・アイ（大観覧車）が大勢の人を集め、ほぼ完成に近づいたドックランズ開発地区では地下鉄の延伸とニュータウンの完成、道路と公園の整備が進み、この地区の居住者を飛躍的に増やしていた。私たちは両地区において数々のコンペ作品とその地域との関わりを調査した。

エジプトでは建設中の大橋梁を3か所調査した。日本が資金援助し、施工と監理を担当しているスエズ運河橋、国際入札によってドイツ、ベルギー、エジプトの企業連合が施工中のスエズ運河に架かるフェルダン鉄道橋、国内の入札によってエジプトの企業が施工中（一部フランス・フレシネー社が協力）のナイル川に架かるアスワン斜張橋である。それぞれ異なったスタイルのプロジェクトから、私たちは国際調達、技術移転のあり方について多くの情報を得ることができた。



09